

# 8. ファイル入出力

---

## □ 概要

- Pythonでのファイル入出力について学びます。

## □ 学習内容

- 8.1 ファイルの読み込み
- 8.2 ファイルの書き込み
- 8.3 CSVファイルの読み書き
- 8.4 例外処理

## 8.1 ファイルの読み込み

---

- Pythonでファイルを読み込むには、まずopenメソッドを使用してファイルを開きます。
- 引数には、ファイルパスとファイルをオープンする際のモードを指定します。

```
変数名 = open('ファイルパス', 'モード')
```

## 8.2 ファイルの書き込み

---

- Pythonでファイルに書き込みを行うには、読み込む際と同様に、まずopenメソッドを使用してファイルを開きます。
- この時、openメソッドの引数のモードは「w」や「a」を指定します。

## 8.3 CSVファイルの読み書き

---

- PythonでCSVファイルを扱うには、csvモジュールを使用します。

```
import csv
```

## 8.3 CSVファイルの読み書き

---

### □ CSVファイルの読み込み

- 通常のファイル読み込みと同様に、openメソッドを使用してまずCSVファイルを開きます

```
変数名 = open('CSVファイルパス', 'モード')
```

## 8.3 CSVファイルの読み書き

---

### □ CSVファイルの書き込み

- CSVファイルに書き込みを行うには、読み込む際と同様に、まずopenメソッドを使用してファイルを開きます。openメソッドの引数のモードは「w」や「a」を指定します。
- この際に、「newline=」を指定しないと、書き込んだCSVファイルに余分な空白行が発生します。

```
変数名 = open(CSVファイルパス,モード,newline='')
```

## 8.4 例外処理

---

- プログラムを実行し、処理を行なった結果、エラーが発生することを例外と言います。
- 例外が発生した場合、try-except文を使用して適切に対処を行う必要があります。

try:

例外が発生する可能性のある処理

except エラー名:

例外が発生した場合に行う処理